委員会の審査から

今定例会の常任委員会では、付託された議案及び陳情と、継続審査となっていた陳情の審査が12月10日、11日、12日の３日間、建設環境・市民厚生・総務文教委員会の順で行われました。

また、議会運営委員会は、本会議の議事日程や議案の取り扱い、議会だよりの編集等で６回行われました。それから、横田基地対策特別委員会が12月13日と12月20日、定住化対策特別委員会が12月4日と12月13日に行われました。

ここでは、各常任委員会及び各特別委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

建設環境委員会

12月10日に委員会が開催され福東トモダチ公園の現地視察を行い、議案3件を審査し原案のとおり可決しました。

また、陳情1件は継続審査となりました。

◎福生市都市公園条例の一部を改正する条例

問　公園名称のトモダチという言葉について、片仮名になったのはどのように検討されたのか。

答　本公園が防災機能を併せ持つ公園であるとともに、米国から寄贈されたハナミズキの植栽も行われること。また、東日本大震災の際、トモダチ作戦の司令部が置かれた横田基地を間近に見られる公園であることから、災害への備えと助け合うことの大切さという意味も込め、地元町会との合意も得られたので、片仮名とした。

▲福東トモダチ公園を視察

◎福生市営住宅条例の一部を改正する条例

問　「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」の改正によるところで、生活本拠を共にする交際相手とはどのようなことか。

答　現行の法律の中では、配偶者には、法律婚の配偶者のほかに、婚姻届を出していないが、事実上、婚姻関係と同様の事情にあるものを含むとなっている。今回の生活の本拠を共にする交際相手については、さらに婚姻意思も認められない、共同生活のみの場合を想定している。

◎平成25年度福生市一般会計補正予算（第3号）（歳出予算のうち建設環境委員会所管分）

問　道路照明灯のLED化について、100W以上の照明灯もLED化されるということだが詳細は。

答　9月補正で主に100W以下の蛍光灯、水銀灯の電柱共架分2506灯をLED化しており、12月補正では100W以上の水銀灯の電柱共架分を含む560灯をLED化する予定。平成26年度は新設する独立柱及び駅前などの装飾灯、トンネル照明など約360灯をLED化する予定。

市民厚生委員会

12月11日に委員会が開催され、議案3件と陳情1件を審査しました。主な内容は次のとおりです。

◎平成25年度福生市一般会計補正予算（第3号）（歳出予算のうち市民厚生委員会所管分）

問　生活保護費が増となった状況は。

答　平成24年度の月平均の生活保護世帯数は前年度に比べて41世帯、5・2％増加し、828世帯となっている。平成25年度も現在の増加傾向をそのまま通年で見込むと、当初予算額に対し1億2千万円の不足が見込まれ、今回増額補正するもの。

◎平成25年度福生市介護保険特別会計補正予算（第2号）

問　介護給付費の全体を通して増の内容は。

答　訪問介護、通所介護、特養の介護老人福祉施設のサービス費のそれぞれサービスごとに、平成24年度までの支給状況、10月までの支給状況を勘案して、今後どのように伸びていくか推計して、増額を割り出している。

◎福生市福祉センターの指定管理者の指定について

問　選定審査会の中で、どのようなプレゼンテーションが行われたか。

答　社会福祉協議会全体での経営方針について、市民サービスのさらなる向上の取り組み、人件費を含むコスト低減の努力、社会福祉協議会ならではの事業展開などについて全体的なプレゼンテーションがあった。

以上3件を原案のとおり可決し、陳情1件については引き続き審査していくこととなりました。

また、委員会の所管事務調査として、福生市重度身体障害者（児）訪問入浴サービスについて、事業状況を調査しました。

▲市民の福祉と健康増進の拠点である福祉センター

総務文教委員会

12月12日に委員会が開催され、議案8件と陳情1件を審査しました。

主な内容は次のとおりです。

◎福生市組織条例の一部を改正する条例

問　国体推進室の3月末までの業務は何か。

答　実行委員会の解散総会、事務処理、会計処理などである。

◎福生市職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の一部を改正する条例

問　公益財団法人東京市町村自治調査会とはどんな組織か。

答　東京都内の市町村が直面している行政課題等を共同で調査研究をしている団体である。

◎福生市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例

問　想定があっての条例制定だと思うが、どんな想定をしているのか。

答　教育センター担当の職を想定している。学校教職員研究研修所、学校適応支援室、教育相談室という三つの機能があり、これらの専門性を有する職員を統括し、適切に指示ができる専門的な高い知識経験を持った人選が必要となる。

◎平成25年度福生市一般会計補正予算（第3号）（歳入予算全般及び歳出予算のうち総務文教委員会所管分）

問　国有提供施設等所在市町村助成交付金等が約1億8千万円の増額となった理由は。

答　国の予算が3年に一度増額されたことと、航空総隊司令部の移駐に伴う米軍使用施設建て替えが要因と考えられるが、市長、議員をはじめ関係者の要請行動も大きな要因の一つであると考える。

◎福生市自転車等駐車場の指定管理者の指定について

問　非公募にした理由について聞きたい。

答　応募書類等による審査、外部審査員を交えて財務状況の確認、プレゼンテーション、モニタリングの評価結果などを勘案し、福生市公の施設の指定管理者の手続等に従い、現在の指定管理者を候補者として選定したので、非公募にした。

◎福生市営福生駅西口駐車場の指定管理者の指定について

問　回数券の売り上げは全体でどの位の割合なのか。

答　37・6％。スタンプの売り上げ7・6％も含めれば全体の半数近くを占めていることになる。

◎福生市民会館の指定管理者の指定について

問　市民会館の稼働率は直営から現在の指定管理になり、どのように推移したか。また今後の見込みは。

答　大ホールで見ると直営だった4年間の平均は約31％。今の指定管理者では4年間の平均が約35％。今後は、今回の候補者が他の施設の指定管理において稼働率を伸ばしている実績があることから、40％から50％にステップアップしていければと願っている。

問　今の指定管理者の実績を今後も継続できるのか。

答　今回の候補者は18か所の類似施設で指定管理をしており、充分な実績があるので、今まで同様の期待をして良いと思っている。平成26年度は25年の紅白歌合戦に出演した大物アーティストの興行を計画しているとのことである。

◎熊川地域体育館及び福生地域体育館の指定管理者の指定について

問　人件費が増えている理由は。

答　事業の拡大が大きな要因である。

以上8件の議案は原案のとおり可決され、陳情1件は引き続き継続審査となりました。

▲地域のスポーツ振興の拠点である福生地域体育館

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め6回開催されました。